

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年2月4日（火）

2 確認箇所

- (1) 建屋内RO循環設備（4号機タービン建屋2階）（図1）
- (2) 定検機材倉庫B（図1）

3 確認項目

- (1) 建屋内RO循環設備の状況
- (2) 横置きタンク解体作業場集じん機からの発火の状況

4 確認結果の概要

- (1) 建屋内RO循環設備の状況

建屋内RO循環設備*は、建屋滞留水に含まれる塩分を除去するための設備のひとつであり、平成28年に4号機タービン建屋2階に設置された。

建屋内滞留水の処理工程は、次の①から⑤のとおり。

- ① セシウム吸着装置等による放射性物質（セシウム及びストロンチウム）の除去
- ② ろ過器を通した後にろ過処理水受けタンクに移送
- ③ 逆浸透膜（建屋内RO循環設備）で淡水と濃縮水に分離
- ④ 淡水は、淡水化処理水受けタンクへ移送後、1～3号機循環注水に利用
- ⑤ 濃縮水は、建屋内RO濃縮水受けタンクで一時保管後、タンクエリアに移送し保管

今回は、当該設備の現況について確認した。（前回確認：[令和4年8月29日](#)）

- ・ 4号機タービン建屋2階の南東側にろ過器及びろ過処理水受けタンク（処理工程②）が設置されていた。（写真1-1）
- ・ ろ過処理水受けタンクの南側に建屋内ROのROフィルター（処理工程③）が設置されていた。（写真1-2）
- ・ ROフィルターの南側に淡水化処理水受けタンク（処理工程④）が設置されていた。（写真1-3）
- ・ 4号機タービン建屋2階の南西側に建屋内RO濃縮水受けタンク（処理工程⑤）が設置されていた。（写真1-4）
- ・ 当該設備はコンクリート製の堰内に設置され、また、堰内には漏えい検知機が設置されており、漏えい対策が実施されていた。（写真2）
- ・ 確認した範囲では漏えい等の異常はなかった。

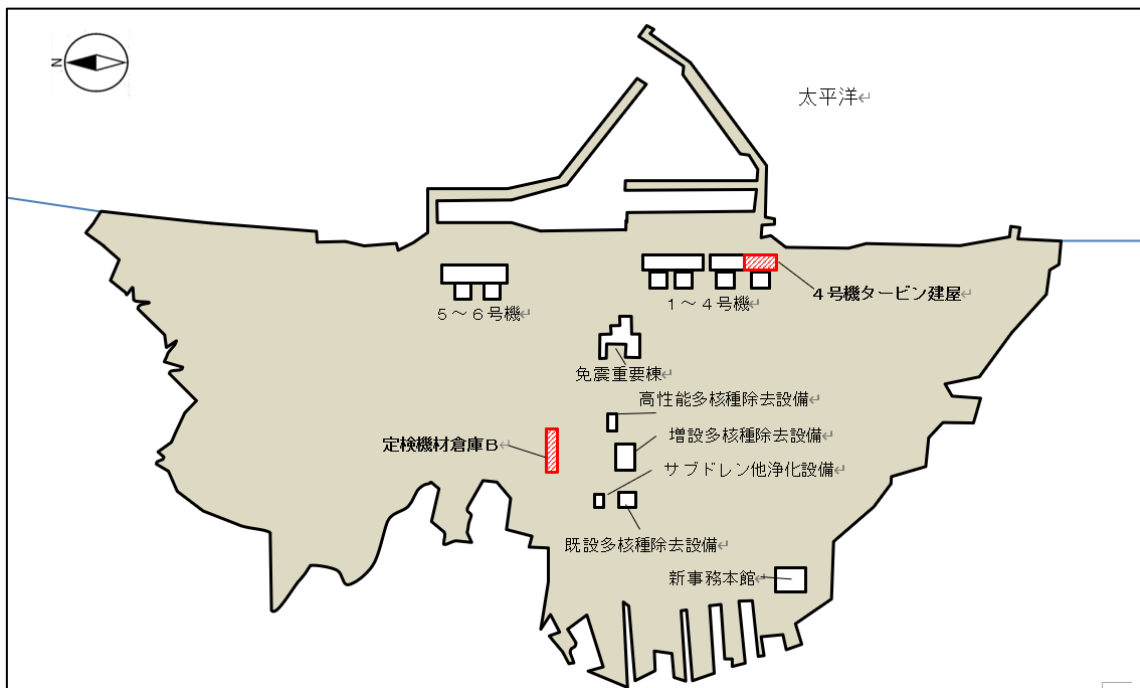
※ 建屋内RO循環設備

逆浸透膜装置(RO)(35m³/時×2系列)及びこれに付帯する設備からなり、屋外に敷設されている汚染水等の移送距離短縮による放射性物質の漏えいリスク低減や原子炉注水用の処理済水供給の信頼性向上を目的に、4号機タービン建屋2階に設置された。

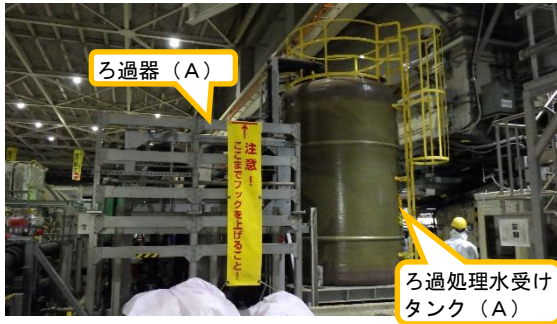
(2) 横置きタンク解体作業場集じん機からの発火の状況

昨日(2月3日)発生した、横置きタンク解体作業場集じん機からの発火の状況について確認した。

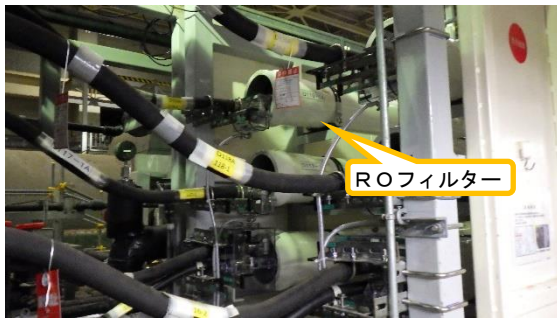
- ・横置きタンク解体作業は定検機材倉庫B建屋内で作業が行われている。
- ・確認時、当該建屋は施錠されていたことから、建屋外側から状況を確認した。(写真3)
- ・当該建屋北側の壁面沿いに複数設置されている排気口周辺を確認したが、すすが付着する等の異常はなかった。(写真4)
- ・当該建屋南東側に設置されている吸気口周辺を確認したが、異常はなかった。(写真5)



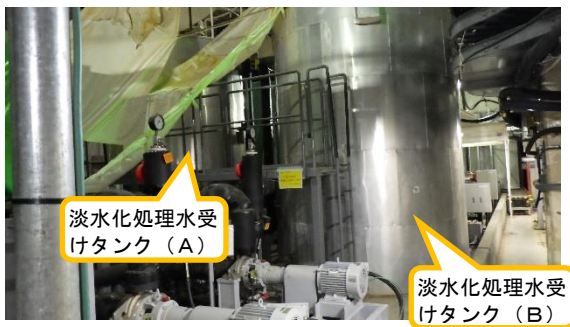
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)
ろ過処理水受けタンク (A) の設置状況



(写真 1 - 2)
建屋内RO (A) ROフィルターの設置状況



(写真 1 - 3)
淡水化処理水受けタンクの設置状況



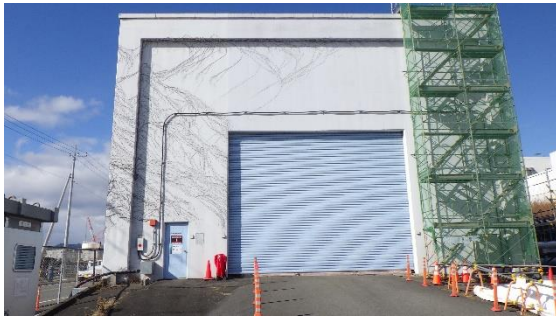
(写真 1 - 4)
建屋内RO濃縮水受けタンクの設置状況



(写真 2 - 1)
コンクリート堰の設置状況



(写真 2 - 2)
漏えい検知機の設置状況



(写真 3)
定検機材倉庫Bの外観
(東側から撮影)



(写真 4)
定検機材倉庫B 建屋北側壁面沿いに
設置されている排気口の状況
(西側から撮影)



(写真 5)
定検機材倉庫B 建屋南東側に設置さ
れている吸気口の状況
(西側から撮影)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。